

# 「経営学における人間行動 の理論と実際」

◆講師：尾形真実哉先生 甲南大学経営学部教授

◆日時：2020年3月14日（土）14時～17時15分

◆場所：チサンマンション第7新大阪 1階貸会議室

大阪市淀川区西中島6-2-3（当会事務所があるビルの1階です）

（地下鉄御堂筋線『西中島南方駅』、阪急京都線『南方駅』徒歩5分、JR『新大阪駅』徒歩10分）

※2単位申請中

現代人は産業社会の中で生きています。そこでは、常に組織と人間の関係が問われ続けています。すなわち、どのようなリーダーのあり方が生産性の高い職場となるのか、人はどのようなときにモチベートされるのか等々。こうした分野は、経営学の立場から多くのアプローチがされてきました。今回は、私たち心理相談員の視野を広げるために、「経営学」の観点から、人間理解を深めてみたいと思います。

## 【講師からのメッセージ】

経営学では「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」の4つが経営資源と呼ばれ、それぞれの領域で専門科目が存在しています。その中でも「ヒト」に焦点を当て、組織の中の人間行動を理解する研究領域が組織行動論（Organizational Behavior: OB）です。この組織行動論の具体的なテーマとしては、いかに人を引率し、成果を出すのかに関するリーダーシップ論やどのように人を動機づければ良いのかに関するモチベーション論、いかに人は組織の中でキャリアを形成していくのかに関するキャリア論などがあげられます。これらの研究は、経営の現場だけではなく、社会活動や日常生活、人生においても役立つ知識が豊富にあります。本報告では、そのような組織行動論の中心的トピックスを紹介しながら、組織の中の人間行動を理解していきたいと思います。また、報告者の実際の研究内容（若手社員をいかに組織に馴染ませれば良いのか、育成上手をどのように育成すれば良いのか）についても紹介し、経営学（組織行動論）がいかに現実で活用できるのかについても紹介したいと思います。

## ～講師プロフィール～

◆尾形 真実哉（オガタ マミヤ）OGATA Mamiya -甲南大学 経営学部教授

専門領域：組織行動論、若年就業者の組織適応、中途採用者の組織適応、育成上手の育成 など

出身大学院：神戸大学大学院経営学研究科 博士後期課程修了 取得学位：博士（経営学）神戸大学

所属学会：組織学会、日本経営行動科学学会、産業・組織心理学会、人材育成学会 ほか

論文、著書：『若年ホワイトカラーの組織適応に関する研究』『人材開発研究大全』（編著）など、多数